

第40回愛知県社会人サッカー選手権大会1次予選  
兼第53回全国社会人サッカー選手権愛知県大会要項（案）

- 開催予定日 2016年12月4日(日)、11日(日)、18日(日)、25日(日)、  
※予定 2017年1月8日(日)、2月5日(日)
- 参加資格 ① 参加チーム資格  
・ 2016年度に愛知県サッカー協会に加盟した第1種社会人を主体としたチームであり、日本サッカー協会社会人連盟に登録されていること。  
② 登録選手資格  
・ 2016年10月末日までに日本サッカー協会に個人登録ができる選手であること。  
・ 外国人選手は5名エントリーとし、試合は3名登録の3名まで出場可能とする。  
・ 移籍については、日本サッカー協会「選手移籍規定」に準ずる。
- 競技規則 ・ 2015-2016年度日本サッカー協会競技規則(改正前)のルールに準ずる。
- 試合時間 ・ 35分-5分-35分(同点の場合は、即PKサドンデス方式)
- 選手交代 ・ 7名登録で5名まで出場可能とする。
- 警告者・  
退場者の  
取り扱い
- ・ 所属地区リーグにおけるリーグ最終戦における退場者は、初戦に出場することが出来ない。
  - ・ この大会で警告の累積が2回となった選手は次の1試合に出場できない。
  - ・ 主審より退場、退席を命じられた選手及びチーム役員は、次の1試合に出場出来ないものとし、それ以降の処置については、本大会規律フェアプレー委員会で決定する。
  - ・ 退場については、懲戒処分がその大会で未消化ならば、以後の大会(公式戦)に持ち越される。
  - ・ 規律フェアプレー委員 杉浦幹根 相羽実 西牟田明夫 藤井祥男  
榊原純 藤本善生 渡辺邦夫 境則之 杉本憲昭
- ユニホーム 組合せ表 上のチーム 色 (試合当日は2着用意)  
下のチーム 白を原則とする。(試合当日は2着用意)
- 審判
- ・ 各ブロックの準決勝までの審判は、上のチームを主審とし、下のチームは副審をお願いします。
  - ・ 後日送付するトーナメント表内の審判割り当て表にて、担当試合を確認してください。
  - ・ 審判は4級以上で行い、審判用具は各自で準備してください。
  - ・ 2016年度の審判証(必ず写真が貼ってある事)を持参願います。
  - ・ 試合開始30分前に本部に審判証を提出し役員にチェックを受けてください。
  - ・ 各ブロックの決勝戦は主審、副審共に県協会より派遣します。
- その他
- ・ 各ブロックの優勝チームは2次予選へ進出。
  - ・ 第1試合の両チームでグラウンド準備。
  - ・ 最終試合の両チームでグラウンド整備と後片付け。
  - ・ メンバー表は、4部作成して試合開始30分前までに、大会本部にエントリー表と共に提出すること。(選手11名、控え選手7名、役員6名を記載出来るものを使用する事)
  - ・ 大会期間中の事故(物損等含む)については、主催者側は一切責任を負わない。
  - ・ 参加選手の負傷については各チームで処置を行い、主催サッカー協会は一切の責任を負わない。
  - ・ 試合球は4球とし各チームから2球を大会本部に出してください。
  - ・ 各チームは、スポーツ安全保険に加入すること。
  - ・ ベンチには、チーム役員6名(監督含む、メンバー表に氏名を記入)と控え選手7名の13名以内とする。
  - ・ 悪天候及び天災により試合が行えない場合については、日程の変更が不可能なため抽選にて勝敗を決するが、その際の抽選場所は県協会より指定をする。